高松学習館運営協議会(令和4年3月)会議録概要

開催日時 令和 4 年 3 月 23 日 (水曜日) 午前 9 時 30 分~午前 11 時 10 分 開催場所 高松学習館 第 2 教室

出席者 [委員] 小林理哉 (立川市社会福祉協議会)

関口真一(高松児童館)

橋本登(立川市市民交流大学推進委員会)

小倉亮一(立川市市民交流大学推進委員会)

難波敦子(学習館利用団体)

栗原政子(学習館利用団体)

結城まり子(学習館利用団体)

欠席 4名

[事務局] 石井孝(高松学習館係長)、冨田瑞代(高松学習館市民嘱託)

定数の過半数の出席により会議成立とする。

議事

1. 副会長あいさつ(会長欠席のため)

皆さん、おはようございます。地域福祉コーディネーターから地域情報をいただいた。地ビール工場など、喜ばしいニュース。

2. 報告事項

- ・事務局より下記について報告があった。
 - ・ 感染症対策:3月7日(月)~3月21日(月)まで、東京都による「新型コロナウイルス感染症まん延防止等重点措置」が発令されていたが、延長されることなく解除された。3月22日(火)~4月24日(日)まで「リバウンド警戒期間」と設定された。利用者には引き続き、感染症対策の徹底について協力をお願いしていく。
 - ・ 地運協交流会が中止になったが、当番館の西砂が時間をかけて準備したので 来年度実施を希望している。輪番だと次は高松にあたるが、来年度も当番は 継続する方向で検討予定。
 - ・ 実施済みの各事業(フレイル予防体操、たかまつ映画会、きりえをつくろう、 誰でもコンサート、親子ではじめてのプログラミング、アンガーマネジメントを学ぼう)の参加者アンケート集計結果はどれも好評だった。

新年度も感染症対策をしながら工夫して実施してほしいという意見があった。 「誰でもコンサート」は幸学習館運営協議会と共催で実施。学習館同士でつ ながりがあるのはとてもいいという意見があった。当日参加した委員から「演 奏も素晴らしいがトークもとても楽しかった」と感想があった。

・寿教室の修講式感染症対策のため中止となったが、会費還元として会員に記 念品を配布した。寿委員長より今年度の活動について報告があった。

3. 協議事項

(1)前回議事録(案)について 承認された。

- (2) 文化祭について:地運協ワークショップの企画(案)について協議した。「千代紙人形づくり」、「地域活動紹介コーナー」と展示(市民リーダー紹介、地運協活動紹介)を予定。例年実施する来場者アンケートで学習館への要望や地域課題を収集してもぞう紙に貼る。会場については実習室だけでは狭いので作品展の空き会場スペースを使用できるか確認する。
- (3) 地域活性化事業:今年度実施した事業と新年度実施予定の事業について確認した。 市民リーダーをどんどん活用して地域活性化事業を推進していきたい。 新たな企画やアイデアなど、次回以降の会議で提案していくことになった。

(4) その他

- ・第6期報告書(案)をチェックして、次回の会議で修正箇所など確認する。 今年5月迄の任期になるため、5月文化祭作品展の地運協ワークショップまで 報告書に掲載する。
- ・第7期地域学習館運営協議会委員の依頼と承諾書について事務局より説明があった。

4. その他

・次回会議日程について確認した。令和4年4月27日(水)午前9時30分~11時 高松学習館

5. 地域課題共有

- ・各学習館で地域の特色があるので各学習館らしい課題解決方法があると思う。
- ・福祉コーディネーターとしてこの地域を担当して3年が過ぎた。この協議会では様々な所属の方が集まり情報交換できることが素晴らしい。新年度は新しい環境になるが、生涯学習推進計画と地運協が重なっていくよう一委員として意見をあげていきたい。国の新しい事業にも関わっていくので地域の相談体制のに取り組んでいきたい。
- ・3 月末で異動となる。だんだんと地域のことが見えてきて、児童館と学習館共催 で子ども事業を実施してきたことを継続していきたい。
- ・委員の皆さんの人生経験や地域での取り組みの話を聞くことができて勉強になっている。個人的には4月から大学院に通う。物理を学習する必要性を感じている。地域の福祉や高齢者のことにさらに関わっていきたい。
- ・市民推進委員会の事務処理を改善していく取り組みをしている。
- ・寿教室など、どこも高齢化しているが、行く場所や楽しみがあることはいいことだと思う。皆さんの活力でいろいろなことをやってくださり嬉しく思う。
- ・会議でいろいろな情報を得られ、皆さんに会えることがとてもいい勉強になる。 お役に立てることがあれば、引き続き、頑張っていきたい。

以上